

2) 先進医療（高度医療を含む）に係る費用額の推計方法の検討

■ 現在の推計方法

現在は推計していない。

■ 推計方法案

厚生労働省の先進医療専門家会議の公表資料を出典として、先進医療（第2項先進医療（従来の先進薬事法の承認・認証・適用のあるもの）、および第3項先進医療（高度医療で、薬事法の承認・認証・適用のないもの））の費用を新たに計上する。

新規計上にあたっては、歯科診療の先進医療技術（2007年度では、インプラント義歯、顎顔面補綴、顎関節症の補綴学的治療、歯周組織再生誘導法、接着ブリッジによる欠損補綴並びに動揺歯固定、レーザー応用によるレーザー応用による齲蝕除去・スケーリングの無痛療法、顎関節鏡視下レーザー手術併用による円板縫合固定術、顎関節脱臼内視鏡下手術、光学印象採得による陶材歯冠修復法、X線CT画像診断に基づく手術用顕微鏡を用いた歯根端切除手術）に係る費用を「入院外医療費（Expenditure on out-patient care）」における「歯科診療費（Expenditure on dental services）」に計上し、その他の先進医療技術に係る費用は「入院医療費（Expenditure on in-patient care）」における「急性期の入院医療費（Expenditure on acute care）」に計上する。

■ 推計結果

2007年度のOECDヘルスデータの推計値を用いて、新たな推計方法の試行前後の数値を比較したものが下表である。新たな推計方法の試行により、「急性期の入院医療費（Expenditure on acute care）」が4,569百万円の増加、「歯科診療費（Expenditure on dental services）」が331百万円の増加と、合計4,900百万円の増加となった。

図表3【試行前】入院医療費・入院外医療費の構造と推計値（2007年度）

	推計額 (百万円)	構成比 (%)	
Expenditure on health	41,875,873	100.0	
Expenditure on medical services	30,366,276	72.5	100.0
Expenditure on in-patient care	16,026,936	38.3	52.8
Expenditure on curative & rehabilitative in-patient care	9,903,928	23.7	32.6
Expenditure on acute care	8,176,343	19.5	26.9
Expenditure on psychiatric care	1,727,584	4.1	5.7
Expenditure on long-term nursing in-patient care	6,123,008	14.6	20.2
Expenditure on long-term nursing care	6,123,008	14.6	20.2
All other total expenditure on in-patient care	0	0.0	0.0
Expenditure on out-patient care	13,444,061	32.1	44.3
Expenditure on physician services	10,990,374	26.2	36.2
Expenditure on dental services	2,453,687	5.9	8.1
All other expenditure on out-patient services	0	0.0	0.0

図表4【試行後】入院医療費の構造と推計値（2007年度）

	推計額 (百万円)	構成比 (%)	
Expenditure on health	41,880,773	100.0	
Expenditure on medical services	30,371,176	72.5	100.0
Expenditure on in-patient care	16,031,505	38.3	52.8
Expenditure on curative & rehabilitative in-patient care	9,908,497	23.7	32.6
Expenditure on acute care	8,180,912	19.5	26.9
Expenditure on psychiatric care	1,727,584	4.1	5.7
Expenditure on long-term nursing in-patient care	6,123,008	14.6	20.2
Expenditure on long-term nursing care	6,123,008	14.6	20.2
All other total expenditure on in-patient care	0	0.0	0.0
Expenditure on out-patient care	13,444,392	32.1	44.3
Expenditure on physician services	10,990,374	26.2	36.2
Expenditure on dental services	2,454,018	5.9	8.1
All other expenditure on out-patient services	0	0.0	0.0

3) 病院の差額室料の推計方法の検討

■ 現在の推計方法

現在は推計していない。

■ 推計方法案

医療経済実態調査における「療養病床 60%以上の病院」、「その他の一般病院」、「精神病院」の1施設当たり特別の療養環境収入に、医療施設調査における療養病床を有する一般病院、療養病床を有さない一般病院、精神病院の各施設数を乗じて、療養病床、一般病床、精神病床の差額室料として推計した。また、推計した差額室料はそれぞれ、「長期医療系施設サービス費 (Expenditure on long-term nursing care)」、「急性期の入院医療費 (Expenditure on acute care)」、「精神の入院医療費 (Expenditure on psychiatric care)」に計上する。

図表5 療養病床を有さない一般病院の室料差額の推計 (2007年)

	特別の療養 環境収入 ① (医療経済実態調査)	施設数 ② (医療施設調査)	推計額 ①×②×12カ月
国立	5,012,090円	283施設	17,021百万円
公立	2,968,550円	693施設	24,686百万円
公的	7,027,361円	209施設	17,625百万円
医療法人	1,845,141円	1,676施設	37,109百万円
社会保険関係法人	8,587,226円	100施設	10,305百万円
その他の法人	4,323,858円	461施設	23,920百万円
個人	594,562円	228施設	1,627百万円
合計			132,293百万円

図表6 療養病床を有する一般病院の室料差額の推計 (2007年)

	特別の療養 環境収入 ① (医療経済実態調査)	施設数 ② (医療施設調査)	推計額 ①×②×12カ月
国立	—	5施設	—
公立	117,657円	282施設	398百万円
公的	136,500円	90施設	147百万円
医療法人	725,549円	3,134施設	27,286百万円
社会保険関係法人	137,865円	23施設	38百万円
その他の法人	380,003円	345施設	1,573百万円
個人	1,147,550円	256施設	3,525百万円
合計			32,969百万円

図表7 精神病院の室料差額の推計（2007年）

	特別の療養 環境収入 ① (医療経済実態調査)	施設数 ② (医療施設調査)	推計額 ①×②×12カ月
国立	0円	3施設	0百万円
公立	138,295円	46施設	76百万円
公的	0円	5施設	0百万円
医療法人	430,240円	891施設	4,600百万円
社会保険関係法人	—	0施設	0百万円
その他の法人	400,9035円	82施設	394百万円
個人	331,800円	49施設	195百万円
合計			5,266百万円

■ 推計結果

2007年度のOECDヘルスデータの推計値を用いて、新たな推計方法の試行前後の数値を比較したものが下表である。新たな推計方法の試行により、「入院医療費（Expenditure on in-patient care）」は170,527百万円増加した。内訳をみると、「急性期の入院医療費（Expenditure on acute care）」が132,293百万円の増加、「精神の入院医療費（Expenditure on psychiatric care）」が5,266百万円の増加、「長期医療系施設サービス費（Expenditure on long-term nursing care）」が32,969百万円の増加となった。

図表8【試行前】入院医療費の構造と推計値（2007年度）

	推計額 (百万円)	構成比 (%)
Expenditure on health	41,875,873	100.0
Expenditure on medical services	30,366,276	72.5
Expenditure on in-patient care	16,026,936	38.3
Expenditure on curative & rehabilitative in-patient care	9,903,928	23.7
Expenditure on acute care	8,176,343	19.5
Expenditure on psychiatric care	1,727,584	4.1
Expenditure on long-term nursing in-patient care	6,123,008	14.6
Expenditure on long-term nursing care	6,123,008	14.6
All other total expenditure on in-patient care	0	0.0

図表9【試行後】入院医療費の構造と推計値（2007年度）

	推計額 (百万円)	構成比 (%)
Expenditure on health	42,046,401	100.0
Expenditure on medical services	30,536,804	72.6
Expenditure on in-patient care	16,197,463	38.5
Expenditure on curative & rehabilitative in-patient care	10,041,486	23.9
Expenditure on acute care	8,308,636	19.8
Expenditure on psychiatric care	1,732,851	4.1
Expenditure on long-term nursing in-patient care	6,155,977	14.6
Expenditure on long-term nursing care	6,155,977	14.6
All other total expenditure on in-patient care	0	0.0

4) 歯科の自由診療に係る費用額の推計方法の検討

■ 現在の推計方法

現在は推計していない。

■ 新たな推計方法

薬事工業生産動態統計に基づき、下記の歯科用機器の国内出荷額に流通マージン率を乗じたものを歯科の自由診療に係る費用額として、「入院外医療費（Expenditure on out-patient care）」における「歯科診療費（Expenditure on dental services）」に計上する。

図表10 推計対象とする歯科用機器及びその国内出荷額（2007年）

歯科用医療機器	国内出荷額 (千円)
歯列矯正用金属器材	2,038,899
歯列矯正用セラミック器材	251,447
歯列矯正用樹脂器材	665,636
歯列矯正用エラスチック器材	157,312
その他の歯列矯正用器材	50,149
矯正用ヘッドギア	35,614
矯正用チンキャップ	6,383
矯正用フェイスボー	24,884
その他の顎外固定装置	35,404
歯科鑄造用金合金	2,554,596
歯科陶材焼付用金合金	5,712,292
歯科陶材焼付用貴金属合金	1,201,482
歯科非鑄造用金合金	30,739
歯科用金ろう	81,708
その他の歯科用貴金属合金	243,972
歯科鑄造用コバルト・クロム合金	342,165
歯科陶材焼付用コバルト・クロム合金	-
歯科用コバルト・クロム合金線	348,335
歯科非鑄造用コバルト・クロム合金	34,947
歯科用コバルト・クロム系合金ろう	-
その他の歯科用コバルト・クロム系合金	43,523
歯科用ステンレス鋼線	46,173
歯科用ステンレス合金	33,145
歯科鑄造用チタン合金	9,289
歯科非鑄造用チタン合金	3,694
その他の歯科用ステンレス合金及びチタン合金	-
義歯床用陶歯	98,553
その他の陶歯	-
歯科用陶材	35,688
歯科金属焼付用陶材	148,382
歯科鑄造用セラミックス	-
歯科射出成型用セラミックス	-
その他の歯科用セラミックス	165,612
歯科用インプラント材	11,208,649

Expenditure on out-patient care

- Expenditure on physician services
 - ・入院外医療費のうち薬剤費を除いた費用
 - ・薬局調剤医療費のうち薬剤費を除いた費用
 - ・一般診療所への公的補助金
- Expenditure on dental services
 - ・歯科診療医療費のうち薬剤費を除いた費用
 - ・**歯科の自由診療に係る費用×流通マージン率※1**
- All other expenditure on out-patient services
 - ・データ無し

※1. 流通マージン率の推計方法

流通マージン率

= 卸売業マージン率×小売業マージン率

卸売業マージン率

= 中小企業実態基本調査「その他の卸売業：売上高」÷「その他の卸売業：売上原価」

小売業マージン率

= 中小企業実態基本調査「その他の小売業：売上高」÷「その他の小売業：売上原価」

■ 推計結果

2007年度のOECDヘルスデータの推計値を用いて、新たな推計方法の試行前後の数値を比較したものが下表である。新たな推計方法の試行により、「歯科診療費 (Expenditure on dental services)」が44,071百万円の増加となった。

図表11 【試行前】入院外医療費の構造と推計値（2007年度）

	推計額 (百万円)	構成比 (%)	
Expenditure on health	41,875,873	100.0	
Expenditure on medical services	30,366,276	72.5	100.0
Expenditure on out-patient care	13,444,061	32.1	44.3
Expenditure on physician services	10,990,374	26.2	36.2
Expenditure on dental services	2,453,687	5.9	8.1
All other expenditure on out-patient services	0	0.0	0.0

図表12 【試行後】入院外医療費の構造と推計値（2007年度）

	推計額 (百万円)	構成比 (%)	
Expenditure on health	41,919,944	100.0	
Expenditure on medical services	30,410,347	72.5	100.0
Expenditure on out-patient care	13,488,132	32.2	44.3
Expenditure on physician services	10,990,374	26.2	36.2
Expenditure on dental services	2,497,758	6.0	8.1
All other expenditure on out-patient services	0	0.0	0.0

未対応事項について

第1回検討会にて紹介したSHA推計に関する課題のうち、未対応の事項について、推計手法の内容および修正の反映時期について意見の反映と調整を行いたい。

推計手法の詳細内容については、資料2別添を参照のこと。

- 1) 入院外医療費に含まれる在宅医療費の按分
- 2) 先進医療（高度医療を含む）に係る費用額の追加
- 3) 病院の差額室料の追加
- 4) 歯科の自由診療に係る費用額の追加

【注意点】

- ・ 上記のうち、1)以外は総保健医療支出の増加に繋がる変更である。
- ・ 増加分は、財源別分類上すべて私的（家計）負担（Private Expenditure）であるため、わずかではあるが日本の保健医療支出の公的・私的負担の姿（割合）に影響を与える変更である。
- ・ 試算の結果、2~4)を変更した場合の2007年度の総保健医療支出は2,194億9800万円の増加となり、公的・私的負担割合ともに0.4%程度の変化となる。
- ・ 変更を行う際には、OECDより依頼されている2003年以降のデータ提出は勿論、機構がSHA推計を行っている1995年分から再推計するのが妥当と考えている。データソースがない年の推計方法は要検討。
- ・ 推計に使用する統計データは、過去および将来に渡って安定的に使用可能であり、かつ国際統計作成に相応しい公的又は大規模サンプリングによるデータが望ましい。

【ご意見、ご議論頂きたい点】

1. 各変更のSHA推計への反映時期
2. 各推計手法（データソース、データ項目含め）の妥当性 等

SHA2.0 の訳語について

SHA は、1)機能(HC)、2)供給主体(HP)、3)財源(HF)の標準的な表を提出するが、SHA2.0 において用語の変更がいくつか存在する。資料 3 別添の表 1～表 3 に、現在提示されている SHA2.0 (案) (左列)の分類と SHA1.0 (右列)を示した。

(ここで機能分類の数字の一桁(例えば HC 1)のことを 1st Digit、二桁(例えば HC 1.1)のことを 2nd Digit、三桁(例えば HC 1.1.1)のことを 3rd digit と呼ぶことにする。)

HC に関しては、1st Digit レベルでは SHA2.0 と SHA1.0 では変更がない。また、HC 2、HC 4、HC 5、HC 7 に関しては、大きな変更はない。

【ご意見、ご議論頂きたい点】

1. HC 1 に関しては、2nd Digit に変更はないが、3rd digit では、新たなカテゴリである HC.1.1.1 General inpatient curative care (一般的な入院診療) と HC.1.1.2 Specialised inpatient curative care (専門的な入院診療) が追加された。これらの訳語についてご検討いただきたい。
2. HC.3 Long Term Care (長期療養サービス) の訳語についてご検討いただきたい。(1st Digit、2nd Digit、3rd digit の全て)
3. HC.6 Preventive care (予防) の訳語についてご検討いただきたい。(1st Digit、2nd Digit、3rd digit の全て)
4. HP、HF については、事務局で更に検討を進めるが、現時点(の仮訳)に対するご意見をいただきたい。

表 1. SHA2.0(案)と SHA1.0 の対応 : HC: Health Care Functions

SHA.2.0 (案)	SHA.1.0
HC 1 Curative care (診療サービス)	HC.1
HC.1.1 Inpatient curative care (入院診療)	HC1.1
HC.1.1.1 General inpatient curative care (一般的な入院診療)	
HC.1.1.2 Specialised inpatient curative care (専門的な入院診療)	
HC.1.2 Day curative care (日帰り診療)	HC1.2
HC.1.2.1 General curative day care (一般的な日帰り診療)	
HC.1.2.2 Specialised curative day care (専門的な日帰り診療)	
HC.1.3 Outpatient curative care (外来診療)	HC1.3
HC.1.3.1 General curative outpatient care (基本的な医療および診断サービス)	HC.1.3.1
HC.1.3.2 Dental curative outpatient care (外来歯科診療)	HC.1.3.2
HC.1.3.3 Specialised curative outpatient care (その他の専門的サービス)	HC.1.3.3
HC.1.4 Home based curative care (在宅診療サービス)	HC1.4
HC.1.5 Curative care n.e.c. (その他の診療サービス)	
HC 2 Rehabilitative care (リハビリテーションサービス)	HC.2
(HC 2 に関しては大きな変更がないために 2nd digit, 3rd digit は割愛)	
HC 3 Long Term Care (Health) (長期療養サービス)	HC.3
HC.3.1 Long term inpatient care (health) (長期療養入所サービス)	HC.3.1
HC.3.1.1 Inpatient nursing long term care (長期医療系入所サービス)	part of HC.3.1
HC.3.1.2 Other inpatient long term care (health) (その他の長期療養入所サービス) (HC.3.1.1 以外)	part of HC.3.1
HC.3.2 Day cases of long term care (health) (長期療養通所サービス)	HC.3.2
HC.3.2.1 Day cases of nursing long term care (長期医療系通所サービス)	part of HC.3.2
HC.3.2.2 Other day cases of long term care (health) (その他の長期療養通所サービス) (HC.3.2.1 以外)	part of HC.3.2
HC.3.3 Outpatient long term care (health) (外来での長期療養サービス)	part of HC.3
HC.3.3.1 Outpatient nursing long term care (外来での長期医療系サービス)	part of HC.3
HC.3.3.2 Other outpatient long term care (health) (その他の外来での長期療養サービス) (HC.3.3.1 以外)	part of HC.3
HC.3.4 Home based long term care (health) (在宅での長期療養サービス)	HC.3.3
HC.3.4.1 Home based nursing long term care (在宅での長期医療系サービス)	part of HC.3.2
HC.3.4.2 Other home based long term care (health) (その他の在宅での長期療養サービス) (HC.3.4.1 以外)	part of HC.3.2
HC.3.5 Long term care (health) n.e.c. (その他の長期療養サービス)	part of HC.3
HC 4 Ancillary services non specified by function (医療の補助的サービス)	HC.4
(HC 4 に関しては大きな変更がないために 2nd digit, 3rd digit は割愛)	
HC 5 Consumption of medical goods non specified by function (外来患者への医療財の提供)	HC.5
(HC 5 に関しては大きな変更がないために 2nd digit, 3rd digit は割愛)	
HC 6 Preventive care(予防医療)	HC.6, part of HCR 4, HCR 5
HC 6.1 Personal preventive programmes (個人への予防プログラム)	HC.6, part of HCR 4, HCR 5
HC 6.1.1 Information and counseling programmes (情報提供およびカウンセリングプログラム)	part of HC.6.9
HC 6.1.2 Immunization programmes (予防接種プログラム)	part of HC.6.3
HC 6.1.3 Early disease detection programmes (疾患早期発見プログラム)	part of HC.6.3, HC.6.4
HC 6.1.4 Healthy condition monitoring programmes (一般健康診断プログラム)	part of HC.6.1, HC.6.2, HC.6.5
HC 6.2 Epidemiologic surveillance & risk and disease control programmes (疫学的サーベイランスと健康リスクおよび疾病コントロールプログラム)	HC.6, part of HCR 4, HCR 5
HC 6.2.1 Surveillance of communicable and non-communicable diseases, injuries and exposure to environmental health risks (感染性疾患、非感染性疾患、外傷、環境における健康リスクへの曝露に関するサーベイランス)	HC.6, part of HCR 4, HCR 5
HC 6.2.2 Programme design, monitoring and evaluation (プログラムの設計およびモニタリング、評価)	HC.6, part of HCR 4, HCR 5
HC 6.2.3 Preparing for disaster and emergency response programmes (保健システムにおける災害・救急対応プログラム)	HC.6
HC 6.2.4 Mass campaigns on information, education and communication on disease and risk avoidance & to consumers of health system (一般大衆への疾患やリスク回避に関する情報、教育およびコミュニケーションに関するマスカンペーン)	HC.6, part of HCR 4, HCR 5
HC 6.3 All other preventive care nsk (その他の予防医療)	HC.6, part of HCR 4, HCR 5
HC 7 Governance and Health system administration (保健関連の現金給付および管理業務)	HC 7
(HC 7 に関しては大きな変更がないために 2nd digit, 3rd digit は割愛)	

出典) 第12回 OECDヘルスアカウント専門家会合 資料 SHA2.0 (Draft) より事務局作成。

表 2. SHA2.0(案)と SHA1.0 の対応 : HP: Health Care Providers

SHA.2.0 (案)		SHA.1.0
HP.1	Hospitals (病院)	HP.1.0
HP.1.1	General hospitals (一般病院)	HP.1.1
HP.1.2	Mental health hospitals (精神保健病院)	HP.1.2
HP.1.3	Specialised hospitals (other than mental health hospitals) (専門病院 (精神保健病院以外))	HP.1.3
HP.2	Residential long-term care facilities (居住系長期医療施設)	HP.2
HP.2.1	Long-term nursing care facilities (長期医療系施設)	HP.2.1
HP.2.2	Mental health and substance abuse facilities (精神保健および薬物濫用治療病院)	HP.2.2
HP.2.9	Other residential long-term care facilities (その他の居住系長期医療施設)	HP.2.3, HP.2.9
HP.3	Providers of ambulatory health care (外来医療提供者)	HP.3
HP.3.1	Medical practices (医科診療所)	HP.3.1
HP.3.1.1	Offices of general medical practitioners (一般診療所)	HP.3.1
HP.3.1.2	Offices of mental medical specialists (精神専門診療所)	HP.3.1
HP.3.1.3	Offices of medical specialists (other than mental medical specialists) (専門医療を提供する診療所 (精神専門医療以外))	HP.3.1
HP.3.2	Dental practice (歯科診療所)	HP.3.2
HP.3.3	Other health care practitioners (その他の保健医療従事者の外来施設)	HP.3.3
HP.3.4	Ambulatory health care centres (外来診療センター)	HP.3.4
HP.3.4.1	Family planning centres (家族計画センター)	HP.3.4.1
HP.3.4.2	Ambulatory mental health and substance abuse centres (外来患者精神保健および薬物中毒治療センター)	HP.3.4.2
HP.3.4.3	Free standing ambulatory surgery centres (独立外来外科センター)	HP.3.4.3
HP.3.4.4	Dialysis care centres (透析医療センター)	HP.3.4.4
HP.3.4.9	All other ambulatory multi-speciality centres (その他の外来のための様々な専門センター)	HP.3.4.5, 3.4.9
HP.3.5	Providers of home health care services (在宅医療サービス提供者)	HP.3.6
HP.4	Providers of ancillary services (補助的サービス提供者)	not available
HP.4.1	Providers of patient transportation and emergency rescue (患者搬送および救急の提供者)	HP.3.9.1
HP.4.2	Medical and diagnostic laboratories (臨床検査および画像診断所)	HP.3.5, 3.9.2
HP.4.9	Other providers of ancillary services (その他補助的サービスの提供者)	
HP.5	Retailers and other providers of medical goods (医療品の小売、供給)	HP.4
HP.5.1	Pharmacies (薬局)	HP.4.1
HP.5.2	Retail sellers and other suppliers of durable medical goods and medical appliances (耐久性医療材とと医療器具の小売、その他の供給業者)	HP.4.2, 4.3, 4.4
HP.5.9	All other miscellaneous sellers and other suppliers of pharmaceuticals and medical goods (薬剤と医療品の様々な販売、その他の供給業者)	HP.4.9
HP.6	Providers of preventive care (予防医療の提供者)	HP.5
HP.7	Providers of health care system administration and financing (保健医療システムの運営および財務管理 (提供者))	HP.6
HP.7.1	Government health administration agencies (政府による保健医療管理業務)	HP.6.1
HP.7.2	Social health insurance agencies (社会保険運営機関)	HP.6.2
HP.7.3	Private health insurance administration agencies (民間保険運営機関)	HP.6.3, 6.4
HP.7.9	Other administration agencies (その他の保険運営機関)	HP.6.9
HP.8	Other secondary health care providers (その他の二次的保健医療提供者)	HP.7
HP.8.1	Households as providers of home health care (在宅ケア提供者としての一般世帯)	HP.7.2
HP.8.2	All other industries as secondary provider of health care (保健医療の二次的提供者としての他の産業)	HP.2.3, 2.9, 7.1, 7.9
HP.9	Health care related providers - rest of economy (保健医療に関連したサービス提供者-その他)	n/a
HP.10	Rest of the world (その他)	HP.9

出典) 第12回 OECDヘルスアカウント専門家会合 資料 SHA2.0 (Draft) より事務局作成

表 3. SHA2.0(案)と SHA1.0 の対応 : HF: Healthcare Financing agents/schemes

SHA.2.0 (案)		SHA.1.0
HF.1	Governmental schemes and compulsory contributory health financing schemes (政府によるスキームおよび強制加入保険スキーム)	
HF.1.1	Governmental schemes (政府によるスキーム)	HF.1.1
HF.1.1.1	Central governmental schemes (中央政府によるスキーム)	HF.1.1.1
HF.1.1.2	State/regional/local governmental schemes (地方政府/自治体によるスキーム)	HF.1.1.2, HF1.1.3
HF.1.2	Compulsory contributory health insurance schemes (強制加入健康保険スキーム)	n/a
HF.1.2.1	Social health insurance schemes (社会保険スキーム)	HF.1.2
HF.1.2.2	Compulsory private insurance schemes (強制加入民間保険スキーム)	Part of HF.2.1
HF.1.3	Compulsory Medical Saving Accounts (CMSA) (強制医療貯蓄口座)	n/a
HF.2	Voluntary health care payment schemes (任意加入の健康保険支払スキーム)	Part of HF.2.2
HF.2.1	Voluntary health insurance schemes (任意加入の健康保険支払スキーム)	n/a
HF.2.1.1	Primary /subsidiary health insurance schemes (主要/代替型健康保険スキーム)	Part of HF.2.2
HF.2.1.1.1	Employer-based insurance (other than enterprises schemes) (企業型保険スキーム)	n/a
HF.2.1.1.2.	Other primary coverage schemes (その他主要な保障スキーム)	n/a
HF.2.1.2	Complementary / supplementary insurance schemes (補完/補足型任意保険スキーム)	Part of HF.2.2
HF.2.1.2.1	Community-based insurance (地域型保険)	n/a
HF.2.1.2.2	Other complementary / supplementary insurance (その他の補完/補足型保険)	n/a
HF.2.2	NPISHs financing schemes (非営利機関によるキーム)	HF.2.4
HF.2.2.1	NPISHs financing schemes (excluding HF.2.2.2) (非営利機関によるスキーム (ただし HF.2.2.2 以外))	HF.2.4
HF.2.2.2	Resident foreign government development agencies schemes	n/a
HF.2.3	Enterprises financing schemes (企業によるスキーム)	HF.2.5
HF.2.3.1	Enterprises (except Health care providers) financing schemes (企業によるスキーム (ただし HF.2.3.2 以外))	HF.2.5
HF.2.3.2	Health care providers financing schemes (保健医療サービス提供者のスキーム)	n/a
HF.3	Household out-of-pocket payment (家計による自己負担)	HF.2.3
HF.3.1	Out-of-pocket excluding cost sharing (制度が定める一部負担を除く自己負担)	HF.2.3.1
HF.3.2	Cost sharing with third-party payers (制度が定める一部負担)	HF.2.3.2- HF.2.3.9
HF.3.2.1	Cost sharing with government schemes and compulsory contributory health insurance schemes (政府および強制加入保険スキームにおける一部負担)	part of HF.2.3.2-2.3.7
HF.3.2.2	Cost sharing with voluntary insurance schemes (任意加入保険システムにおける一部負担)	part of HF.2.3.6-2.3.7
HF.4	Rest of the world financing schemes (non resident) (国外財源スキーム)	n/a
HF.4.1	Compulsory schemes (non-resident) (強制加入スキーム)	n/a
HF.4.1.1	Compulsory health insurance schemes (non-resident) (強制加入の社会保険スキーム)	n/a
HF.4.1.2	Other compulsory schemes (強制加入の社会保険以外のスキーム)	n/a
HF.4.2	Voluntary schemes (non-resident) (任意加入スキーム)	n/a
HF.4.2.1	Voluntary health insurance schemes (non-resident) (任意加入の社会保険スキーム)	n/a
HF.4.2.2	Other schemes (その他のスキーム)	n/a
HF.4.2.2.1	Philanthropy / international NGOs schemes (慈善団体、国際 NGO によるスキーム)	n/a
HF.4.2.2.2	Foreign development agencies schemes (外国の開発援助機関によるスキーム)	n/a
HF.4.2.2.3	Schemes of Enclaves (e.g., international organizations or embassies) (特別居住団体によるスキーム<<例: 国際機関および大使館>>)	n/a
Memorandum items		
	Governmental schemes and compulsory contributory health insurance schemes together with cost sharing (HF.1 + HF.3.2.1)	
	Voluntary health insurance schemes together with cost sharing (HF.2.1+HF.3.2.2)	

出典) 第 12 回 OECD ヘルスアカウント専門家会合 資料 SHA2.0 (Draft) より事務局作成

SHA2.0 の LTC に関する検討について

SHA1.0 では、HC.3 の Long Term Care (LTC) に含めるべきサービスとして医療の有資格者が提供するサービスに限ってきたが、SHA2.0 において ADL に関するサービスまで含めることを OECD はマニュアル（案）において明記し、推奨している。

日本はこれまで、原則として 2000 年に医療保険から介護保険へ移管されたサービスを HC.1~3 に計上し、残りの介護サービスのうち一部を HC.R に計上するに留めてきたが、SHA2.0 への対応にあたって再度推計に含めるべき範囲の検討が必要と考えられる。

そこで、OECD の定義する LTC サービスの類型化に基づき、日本の介護保険サービス項目の整理を行った。資料 4 別添（A3 の紙）は、介護保険におけるサービス項目ごとに SHA1.0 における推計への費用計上の状況、LTC の類型化への該当状況、ならびに SHA2.0 への対応の見込みを一覧化したものである。

OECD による LTC サービスの類型化と境界領域案

Primary long-term		1) Medical or nursing care 医療の有資格者が提供するサービス	2) Personal care services 食事や入浴等の ADL に関するサービス	3) Assistance services 買い物や洗濯等の ADL 以外の日常生活を補助するサービス	4) Other social care services その他の社会的サービス	
Boundary						
	Limited ↓ Expanded	HC.3	■			
		HC.3 + HC.R.1	■	■		
		HC.3 + HC.R.1	■	■	■	

OECD の推奨する境界線 →

※ただし、2)と3)が切り分け不能な場合に限り、3)も含めて良いとしている

【注意点】

- ・ 2 つ以上の類型にまたがるサービスは概念上あっても良いが、推計上は 2) と 3) にまたがるサービスは 3) を除く工夫が必要である。

【ご意見、ご議論頂きたい点】

- ・ 各サービスの LTC 類型化の妥当性について
- ・ SHA2.0 の HC.1~3、HC.R に計上する介護サービスの範囲について 等
(例：訪問介護…すべてを HC.3 へ計上するか、生活援助のみは HC.R とするか)

SHA2.0 の予防に関する検討について

SHA1.0 では、HC.6 : Prevention and public health services (予防および公衆衛生サービス) として、母子保健 (家族計画およびカウンセリング)、学校保健サービス、感染症予防、非感染症予防、産業保健、その他の 6 分類であった。

従来分類ではサービスが重複する問題があったため、SHA2.0 において、HC.6.1 : 個人への予防プログラム (仮訳) は、

- ・ HC.6.1.1 情報提供およびカウンセリングプログラム (仮訳)
- ・ HC.6.1.2 予防接種プログラム (仮訳)
- ・ HC.6.1.3 疾患早期発見プログラム (仮訳)
- ・ HC.6.1.4 一般健康診断プログラム (仮訳)

となった。

さらに、HC.6.2 : 疫学的サーベイランスと健康リスクおよび疾病コントロールプログラムには、下記の項目が追加されている。

- ・ HC 6.2.1 感染性疾患、非感染性疾患、外傷、環境における健康リスクへの曝露に関するサーベイランス (仮訳)
- ・ HC 6.2.2 プログラムの設計およびモニタリング、評価 (仮訳)
- ・ HC 6.2.3 保健システムにおける災害・救急対応プログラム (仮訳)
- ・ HC 6.2.4 一般大衆への疾患やリスク回避に関する情報、教育およびコミュニケーションに関するマスキャンペーン (仮訳)

【情報提供、ご意見頂きたい点】

- ・ 次回の検討会 (平成 23 年度第 1 回) で新しい HC.6 に対応する推計に関して事務局案を提示することを考えている。
- ・ 特に、SHA1.0 と SHA2.0 の対応、新設の HC.6.2 に関するデータソース、日本の制度に考慮した上で推計に組み込むべきかについて、ご意見をいただきたい。また、次回までにデータソース等についての情報提供もお願いしたい。

SHA1.0における

HC.6 Prevention and public health services

(予防および公衆衛生サービス)

HC.6.1	Maternal and child health; family planning and counseling (母子保健; 家族計画およびカウンセリング)
HC.6.2	School health services (学校保健サービス)
HC.6.3	Prevention of communicable diseases (感染症予防)
HC.6.4	Prevention of non-communicable diseases (非感染症予防)
HC.6.5	Occupational health care (産業保健)
HC.6.9	All other miscellaneous public health services (その他の様々な公衆衛生サービス)

SHA2.0におけるHC.6 Preventive care(予防医療)

HC 6.1		Personal preventive programmes (個人への予防プログラム)
	HC.6.1.1	Information and counseling programmes (情報提供およびカウンセリングプログラム)
	HC.6.1.2	Immunization programmes (予防接種プログラム)
	HC.6.1.3	Early disease detection programmes (疾患早期発見プログラム)
	HC.6.1.4	Healthy condition monitoring programmes (一般健康診断プログラム)
HC 6.2		Epidemiologic surveillance & risk and disease control programmes (疫学的サーベイランスと健康リスクおよび疾病コントロールプログラム)
	HC 6.2.1	Surveillance of communicable and non-communicable diseases, injuries and exposure to environmental health risks (感染性疾患、非感染性疾患、外傷、環境における健康リスクへの曝露に関するサーベイランス)
	HC 6.2.2	Programme design, monitoring and evaluation (プログラムの設計およびモニタリング、評価)
	HC 6.2.3	Disaster and emergency response programmes of health systems (保健システムにおける災害・救急対応プログラム)
	HC 6.2.4	Mass campaigns of information, education and communication on disease and risk avoidance to consumers of health system (一般大衆への疾患やリスク回避に関する情報、教育およびコミュニケーションに関するマスキャンペーン)

レセプトナショナルデータベース利用申請について（報告）

レセプト情報等の提供に関する申出を、以下の2点について行った。

- 1) 2008年度推計において、予防支出として特定健診・特定保健指導の費用を算出する。特定保健指導の利用者の公表値は総数のみであり（厚生労働省・保険局総務課医療費適正化対策推進室「平成20年度特定健康診査・特定保健指導の実施状況」（平成22年9月6日））、積極的支援群および動機付け支援群別になっていない。そこで、特定健診、特定保健指導受診者の積極的支援群および動機付け支援群の人数を把握したい。（保険者別とした理由は、国民健康保険においては保健事業費の内訳として特定健康診査等事業費が把握可能であるが、協会けんぽやその他の保険者においては保健事業費の総額のみである等、既存統計値にもばらつきがある。可能な限り精度の高い推計を目指したいために、保険者別のデータを求めている。）
- 2) SHA推計において、OECDからは薬剤費、臨床検査、画像診断といった機能分類ごとにデータを提出することが推奨されている。そこで、薬剤費、臨床検査、画像診断といった診療行為ごとの医療費の集計情報を求めた。2009年時点のレセプト電子化率は低いものの、社会医療診療行為別調査のデータとの比較を行い、データ作成の可能性を今後、検討したい。

【利用方法】

- 1) 特定保健指導費用 = (動機付け支援の修了者) × (動機付け支援単価) + (積極的支援の修了者) × (積極的支援単価) の算定式に利用する。
- 2) 薬剤費、臨床検査、画像診断といった機能分類ごとにデータを提出することは、OECDのSHA分類表に基づき、表を再作成して、検討する。

	特定健診受診者 (人数)	特定保健指導利用者(人数)	
		動機付け支援群	積極的支援群
全国健康保険協会管掌健康保険			
組管管掌健康保険			
船員保険			
国家公務員共済組合			
地方公務員等共済組合			
私立学校教職員共済			
国民健康保険			

厚生労働統計データを利用した総保健医療支出（OECD 準拠の System of Health Account 2.0）の推計方法の開発および厚生労働統計との二次利用推進に関する研究

第 1 回検討会

【日 時】 2011 年 5 月 31 日(火) 16 : 00～18:00

【場 所】 医療経済研究機構 3 F 大会議室

議事次第

1. 検討会概要および今年度スケジュール ≪資料 1≫
2. SHA2.0 (pre-edited ver.) の HC 項目 ≪資料 2≫
3. SHA2.0 の HC.6 への対応案 ≪資料 3≫
4. HC に関する既存課題の SHA2.0 対応案 ≪資料 4≫

検討会概要および今年度スケジュール

【本検討会の目的】

SHA2.0 のマニュアルは 2011 年夏頃に最終版の承認・公表を予定としている。そのため、昨年度の検討会においては、1) SHA1.0 に準拠している現行の日本の SHA データの推計手法の見直しに関する議論の整理、2) Health Data 2011 (2011 年 8 月頃リリース予定) に向けてデータ提出を行う 2008 年度保健医療支出推計の課題の共有と推計手法の改良部分について議論を行った。また、3) 将来的な SHA2.0 の対応に向けての課題等について情報共有と議論を開始した。

引き続き、今年度の検討会においては、SHA2.0 マニュアルに準拠した新たな保健医療支出の推計手法の開発、ならびに二次データの利用促進・情報公開の方法等について検討・議論を行う。

【委員】

田中 滋 座長 慶應義塾大学大学院経営管理研究科 教授
池上 直己 委員 慶應義塾大学 医学部 医療政策・管理学教室 教授
岡本 悦司 委員 国立保健医療科学院 医療・福祉サービス研究部
地域医療システム研究分野 上席主任研究官
勝又 幸子 委員 国立社会保障・人口問題研究所 情報調査分析部長

【オブザーバー】

厚生労働省大臣官房 統計情報部、国際課、保険局、老健局、健康局等

【本プロジェクトならびに SHA 関連イベントのスケジュール】

2011 年 5 月末 第 1 回検討会開催
2011 年 6 月 OECD Health Committee
※厚生労働省（国際課）が出席予定。SHA2.0 の最終承認。
APNHAN/OECD Meeting（ソウル）
※満武が出席予定。Pilot Study の結果報告等。
2011 年 10 月 SHA Experts Meeting（パリ）
2011 年 11 月 第 2 回検討会（予定）
2012 年 3 月 OECD Health Data 2012 に向けたデータ提出（SHA1.0 ベース）

SHA2.0(pre-edited ver.)のHC項目

SHA2.0 マニュアルは、2011年3月21日にOECDより公表された Pre-edited version が現時点での最新版である。最終版の公表までは、Pre-edited version の内容に沿って、推計手法の開発を進めるものとする。本検討会では、保健医療支出総額に影響を与える HC 項目の内容を中心に検討を行う。

【前回提示したドラフトからの主な変更点】

- ・HC.3 (LTC) の 3-digit が削除された (LTC の下位項目における Nursing/medical care と ADL service の費用の区分が無くなった)。
- ・HC.1 および HC.3 の第5項目 (その他入院、その他 LTC) が削除された。
- ・HC.6 (予防) が 2-digit 2項目、3-digit 各4項目の構成から、2-digit のみの6項目構成に変更され、項目が2つ削除された。

図表1. 2011年3月末に出された SHA2.0 の HC 分類 (pre-edited ver.)

SHA.2.0	SHA.1.0
HC.1 Curative care (診療)	HC.1
HC.1.1 In-patient curative care (入院診療)	HC1.1
HC.1.1.1 General in-patient curative care (一般的な入院診療)	
HC.1.1.2 Specialised in-patient curative care (専門的な入院診療)	
HC.1.2 Day curative care (通所診療)	HC1.2
HC.1.2.1 General day curative care (一般的な通所診療)	
HC.1.2.2 Specialised day curative care (専門的な通所診療)	
HC.1.3 Out-patient curative care (外来診療)	HC1.3
HC.1.3.1 General out-patient curative care (一般医の外来診療)	HC.1.3.1
HC.1.3.2 Dental out-patient curative care (歯科外来診療)	HC.1.3.2
HC.1.3.3 Specialised out-patient curative care (その他の専門医の外来診療)	HC.1.3.3
HC.1.4 Home based curative care (在宅診療)	HC1.4
HC.2 Rehabilitative care (リハビリテーション)	HC.2
HC.2.1 In-patient rehabilitative care (入院リハビリテーション)	HC.2.1
HC.2.2 Day rehabilitative care (通所リハビリテーション)	HC.2.2
HC.2.3 Out-patient rehabilitative care (外来リハビリテーション)	HC.2.3
HC.2.4 Home based rehabilitative care (在宅リハビリテーション)	HC.2.4
HC.3 Long Term Care (Health) (長期ケア)	HC.3
HC.3.1 In-patient long term care (health) (長期ケア・入院/入所)	HC.3.1
HC.3.2 Day long term care (health) (長期ケア・通所)	HC.3.2
HC.3.3 Out-patient long term care (health) (長期ケア・外来)	part of HC.3
HC.3.4 Home based long term care (health) (長期ケア・在宅)	HC.3.3

SHA.2.0	SHA.1.0
HC.4 Ancillary services (医療の補助的サービス)	HC.4
HC.4.1 Laboratory services (臨床検査サービス)	HC.4.1
HC.4.2 Imaging services (画像検査サービス)	HC.4.2
HC.4.3 Patient transportation (患者の搬送)	HC.4.3
HC.5 Medical goods (not specified by function) (医薬品・医療器具および医療財)	HC.5
HC.5.1 Pharmaceuticals and other medical non-durable goods (医薬品とその他の非耐久性医療財)	HC.5.1
HC.5.1.1 Prescribed medicines (処方薬)	HC.5.1.1
HC.5.1.2 Over the counter medicines (一般薬)	HC.5.1.2
HC.5.1.3 Other medical non-durable goods (その他の非耐久性医療財)	HC.5.1.3
HC.5.2 Therapeutic appliances and other medical durable goods (医療器具とその他の耐久性医療財)	HC.5.2
HC.5.2.1 Glasses and other vision products (眼鏡と視力矯正器具)	HC.5.2.1
HC.5.2.2 Hearing aids (補聴器)	HC.5.2.3
HC.5.2.3 Other orthopaedic appliances, orthosis and prosthetics (excluding glasses and hearing aids) (矯正器具とその他の人工装具)	HC.5.2.2
HC.5.2.9 All other medical durables, including medical technical devices non specified by function (その他の様々な耐久性医療財)	HC.5.2.4-HC.5.2.9
HC.6 Preventive care (予防)	HC.6, part of HC.R.4, HC.R.5
HC.6.1 Information, education and counseling programmes (情報提供、教育およびカウンセリングプログラム)	HC.6.9, part of HC.R.4, HC.R.5
HC.6.2 Immunization programmes (予防接種プログラム)	Part of HC.6.3
HC.6.3 Early disease detection programmes (疾患早期発見プログラム)	Part of HC.6.3, HC.6.4
HC.6.4 Healthy condition monitoring programmes (一般健康診断プログラム)	Part of HC.6.1, HC.6.2, HC.6.5
HC.6.5 Surveillance of communicable and non-communicable diseases, injuries and exposure to environmental health risks programmes (感染性疾患、非感染性疾患、外傷、環境における健康リスクへの曝露に関するサーベイランス)	HC.6, part of HC.4, HC.5
HC.6.6 Preparing for disaster and emergency response programmes (災害対策および救急対応プログラム)	Part of Hc.6
HC.7 Governance, and Health system and financing administration (保健行政、保健システムおよび財政管理)	HC.7
HC.7.1 Governance, and health system administration (保健行政、保健システム管理)	HC.7.1
HC.7.2 Administration of health financing (保健医療の財政管理)	HC.7.2
HC.9 Other health care services not elsewhere classified (他の分類されないもの)	

資料 Pre-edited version “A System of Health Accounts Version 2.0” より事務局作成。

《参考》供給主体別分類 (HP)

SHA.2.0		SHA.1.0
HP.1	Hospitals (病院)	HP.1.0
HP.1.1	General hospitals (一般病院)	HP.1.1
HP.1.2	Mental health hospitals (精神科病院)	HP.1.2
HP.1.3	Specialised hospitals (other than mental health hospitals) (専門病院 (精神科病院以外))	HP.1.3
HP.2	Residential long-term care facilities (居住系長期ケア施設)	HP.2
HP.2.1	Long-term nursing care facilities (長期ケア施設)	HP.2.1
HP.2.2	Mental health and substance abuse facilities (精神保健および薬物乱用治療施設)	HP.2.2
HP.2.9	Other residential long-term care facilities (その他の居住系長期ケア施設)	HP.2.3, HP.2.9
HP.3	Providers of ambulatory health care (外来医療提供者)	HP.3
HP.3.1	Medical practices (医科診療所)	HP.3.1
HP.3.1.1	Offices of general medical practitioners (一般医の診療所)	HP.3.1
HP.3.1.2	Offices of mental medical specialists (精神科専門診療所)	HP.3.1
HP.3.1.3	Offices of medical specialists (other than mental medical specialists) (専門医療を提供する診療所 (精神科専門診療所以外))	HP.3.1
HP.3.2	Dental practice (歯科診療所)	HP.3.2
HP.3.3	Other health care practitioners (その他の保健医療従事者の外来施設)	HP.3.3
HP.3.4	Ambulatory health care centres (外来診療センター)	HP.3.4
HP.3.4.1	Family planning centres (家族計画センター)	HP.3.4.1
HP.3.4.2	Ambulatory mental health and substance abuse centres (外来患者精神科および薬物乱用治療センター)	HP.3.4.2
HP.3.4.3	Free standing ambulatory surgery centres (独立外来外科手術センター)	HP.3.4.3
HP.3.4.4	Dialysis care centres (透析医療センター)	HP.3.4.4
HP.3.4.9	All other ambulatory centres (その他の外来専門センター)	HP.3.4.5, 3.4.9
HP.3.5	Providers of home health care services (在宅医療サービス提供者)	HP.3.6
HP.4	Providers of ancillary services (補助的サービス提供者)	n/a
HP.4.1	Providers of patient transportation and emergency rescue (患者搬送および救急搬送の提供者)	HP.3.9.1
HP.4.2	Medical and diagnostic laboratories (臨床検査および画像診断所)	HP.3.5, 3.9.2
HP.4.9	Other providers of ancillary services (その他補助的サービスの提供者)	
HP.5	Retailers and other providers of medical goods (医療品の小売業者およびその他の供給者)	HP.4
HP.5.1	Pharmacies (薬局)	HP.4.1
HP.5.2	Retail sellers and other suppliers of durable medical goods and medical appliances (耐久性医療材と医療器具の小売および卸業者)	HP.4.2, 4.3, 4.4
HP.5.9	All other miscellaneous sellers and other suppliers of pharmaceuticals and medical goods (その他の様々な薬剤と医療品の小売および卸業者)	HP.4.9
HP.6	Providers of preventive care (予防医療の提供者)	HP.5
HP.7	Providers of health care system administration and financing (保健医療システムの運営および財務管理提供者)	HP.6
HP.7.1	Government health administration agencies (政府による保健医療管理業務)	HP.6.1
HP.7.2	Social health insurance agencies (社会保険運営機関)	HP.6.2
HP.7.3	Private health insurance administration agencies (民間保険運営機関)	HP.6.3, 6.4
HP.7.9	Other administration agencies (その他の保険運営機関)	HP.6.9
HP.8	Rest of economy	HP.7
HP.8.1	Households as providers of home health care (在宅ケア提供者としての一般世帯)	HP.7.2
HP.8.2	All other industries as secondary provider of health care (その他の保健医療の二次的提供者産業)	HP.2.3, 2.9, 7.1, 7.9
HP.8.9	Other industries n.e.c (他に分類されない産業)	
HP.9	Rest of the world (その他)	HP.9